平成24年度　決算説明書／事務事業評価シート

課　名	学校教育課

予算	款	項	目	決算書	
	10	3	1	298	頁

目　　名
中学校管理費

事業名称
中学校管理事業

1．概要

目的	義務教育の管理	対象	市内全中学校

事業概要

〇中学校管理事業・・・市内7校の運営費及び施設管理費
- ・報酬(学校医・嘱託職員等)　26,031,006円
- ・嘱託職員社会保険料　3,331,049円
- ・旅費　90,800円
- ・需用費　32,864,955円
- ・役務費　2,891,058円
- ・委託料　10,808,425円
- ・使用料及び賃借料　3,269,849円
- ・工事請負費　3,876,411円
- ・原材料費　943,326円
- ・備品購入費　5,168,057円

・計　89,274,936円

臨／経	細事業名称	事業内容（主な経費等）		予算現額（千円）	決算額（千円）	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	その他	一般	
経常	中学校管理事業	報酬(嘱託職員等)12人	報酬	95,314	89,275			805	88,470	3
計				95,314	89,275	0	0	805	88,470	

２．指標設定

成果指標			目標年度		指標の設定理由
	指標名	良好な教育環境の維持		H27	多様な教育ニーズに対応した良好な教育環境の維持を目的として設定
	数値	—			

活動指標									
	指標	a	適正な維持管理	b		c		d	
	数値	目標	—	目標		目標		目標	

３．実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	Ｈ２２	Ｈ２３	Ｈ２４
良好な教育環境の維持		—	—	—
		—	—	—

活動指標名		単位	Ｈ２２	Ｈ２３	Ｈ２４
a	適正な維持管理		—	—	—
			—	—	—
b			—	—	—
			—	—	—
c			—	—	—
			—	—	—
d			—	—	—
			—	—	—

４．課題と対応

課題
義務教育施設の管理運営に多額な予算が必要になる
対応（改善点等）
学校支援センター機能を活用し、複数年計画をもとに一括購入・共同購入を検討する。

５．事業費・・・Ｈ２２～Ｈ２４（決算額）、Ｈ２５（予算現額）

決算額（千円）		H22	H23	H24	H25
		136,747	82,861	89,275	100,049
	うち経常経費	136,747	82,861	85,399	97,761
財源内訳	国費	40,900			
	県費				
	市債				
	その他	836	1,184	805	638
	一般財源	95,011	81,677	88,470	99,411
	うち経常	95,011	81,677	84,593	97,123
事業費に係る人件費		14,015	14,190	14,169	14,384
事業費に係る人役		3.20	3.30	3.30	3.30

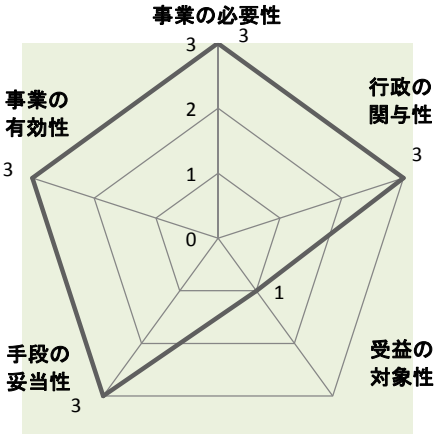
６．H２６年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
管理備品等の共同購入や委託業務の発注見直し、電気料の節約など経常経費の節約に努めるが概ね前年並みを予定している

７．担当課による分析

着眼点		分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3	義務教育施設運営は国や自治体の責務であり必ず必要
② 行政の関与性	責任領域の精査	3	法令等により、市が実施主体であることが定められている
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1	対象校が限定される
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3	良好な環境維持には適正な手段である
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3	適正な管理を行っている

分析グラフ



８．内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	経費の削減を図りつつ、引き続き適正な運営を行うこと。